

## 目的

総合都市交通計画の検討に活用するため、広く皆さんから堺の公共交通のあり方についてご意見を募集する。

## 募集概要

テーマ：堺の公共交通のあり方について  
募集期間：平成23年5月1日（日）～6月30日（木）  
募集要件：特になし

## 意見概要

応募者数：12名

|  |
|--|
| 地下鉄四つ橋線の延伸（住之江公園駅～堺駅）／ベイエリア開発と循環バスの運行／地下街開発／阪堺線の廃止   |
| 資産（歴史・文化・産業）と公共交通を結び付け、人にやさしく身近な移動手段とする／東西に結ぶ新規交通網／自転車タクシー／コミュニティサイクルの充実（阪堺線御陵前駅へのステーションの設置など）／泉北高速鉄道の運賃値下げ、電動アシスト自転車タクシーなど（泉北ニュータウンでの取り組み）        |
| 阪堺線存続のための補助金支出に反対／歴史遺産などのPRのための観光バスツアーの運行／泉北高速鉄道と地下鉄御堂筋線の相互乗り入れ、経営の合理化などによる泉北高速鉄道の運賃値下げ（市の支援による値下げは反対）、泉北ニュータウンの文化施設（ビッグ・バンなど）や豊かな自然への集客、文化施設・企業誘致 |
| 御陵通への阪堺線延伸（百舌鳥駅まで）、堺浜への交通がバスだけでは不便／交通局の設立／大阪市と堺市の交通の便の違いについてもっと市議会で話し合う  |

高齢者にとって交通が不便で生活しにくい／泉北ニュータウンでバスの東西交通が欠落、運賃低廉化と東西方向の交通機関整備の具体化／住み続けたい・高齢者が安心して住みたくなるまちにするための便利な交通体系の実現

南河内との広域交通網の充実（南海高野線と近鉄南大阪線の連絡、南海高野線とJRの相互乗り入れ）／市内幹線交通網の充実（各拠点間を幹線バスで結び、阪堺線と接続、運賃の抑制など）／駅やバスターミナル等への駐輪場の増設・自転車屋の誘致／自家用車の規制（幹線道路への自転車専用レーンの設置など）／バス路線の再編（バスの役割を拠点内の移動に方針転換）

公共交通機関の表定速度の向上（利用者の利便向上、輸送機関としての魅力向上、収支効率の向上などが期待できる）／信用乗車方式の検討（停車時間の短縮、表定速度・定時性・速達性の向上などが期待できる）／堺市を起終点とした鉄軌道の検討（堺から各地へのアクセス、旅客の誘致など）／文化観光拠点へのアクセス（鉄軌道の相互直通運転によるアクセス、航空機の発着など）

東西方向の移動が不便（鉄道が無い）、大小路を通る東西鉄軌道の再検討／不可能な場合は阪堺線の堺東駅までの延伸（将来的には堺駅まで）、阪堺線の維持・存続には今以上の利便性の向上が不可欠

西保健センターへのアクセス改善（地域からのバス路線が無い）

全体的な計画を考える前に各区ごとに利用者の意見を集約すべき／「市民の生活圏の交通」であるバス路線の問題解決が第一であり、各地域の交通網を基礎として、全体的な視点で「広域的な公共交通網」を検証し、組み立てるべき

交通機関相互の接続や金銭面等において一体化することで利便性を向上／公共交通体系への風水活用による街の活性化／人が心地良く歩ける道をつくる

公共交通優先のまちづくり／利用者目線での現場検証、事業者・市民・行政のパートナーシップと全庁推進体制の確立、基本理念の確立と啓蒙活動の推進、適切な公的補助制度の実現、大阪市など周辺都市・経済界などとの連携／トラフィックセルの実現、公共交通優先信号システム（PTPS）の導入拡大、タクシー・自転車施策の推進、観光施策との連携と都市ブランドの確立、ユニバーサルデザインの実現、バス施策の抜本的な見直し、連続立体化と交通結節点の改善、パークアンドライドなど賢いクルマ利用の推進、乗継運賃制度、ゾーン乗車券など